

学園祭でカレー屋さんが大人気

理事 高橋 孝男
食9一文 大石 富久子

シルバーカレッジ挙げての学園祭が、10月8日行われた。心配された天気は、午前こそ小雨であったが午後には上がり模擬店販売は無事中で盛大に催された。グループからは昨年に続き、本部の「カレー屋さん」(食文9期の皆さん)と国際部会のNGOベトナムin KOBE(スタッフは在日ベトナム人を含む9名)の2店と、今回より新たに参加した「AKO(あこ)」(タガログ語で私の意味、Actions the Key to Openの頭文字よりとる。スタッフ3名)の計3店が参加した。1食300円のカレーライスも良く好評で300食の予定が330食売り上げた。「旨かったから家族で食べるからルーだけほしい」「旨い美味しい」と好評を受け、調理担当の食文9期生の皆さんは大喜びだった。早くから調理、買い物を買って分擔、試作を繰り返した結果、素材となる



人気の「カレー屋さん」

玉葱とご飯に一工夫を凝らした。先輩諸氏からもお褒めを頂き、ますますグループの絆を深めたそうだ。

国際部会の店ではベトナムのお菓子や春巻を調理販売、特にバナナ春巻は好評であった。新参加のAKOはフィリピンの特産織物や装飾品などを販売した。

一方カレッジホールではKSC男性合唱団や混声合唱団コーロKSCの皆さんが在校生とともに出演、日ごろ練習の成果を披露した。また国際部会では在日ベトナム人10名ほどを学園祭に招待し、観客席で楽しんでもらった。

デイサービスで懐メロを歌う

音6一文 杉本 敦子

2年前、灘区のわの集まりで、月1回のナツメロを歌うボランティアに参加しないかと誘われて、見学に行きました。大石高齢者介護支援センターに来ている人達は八十歳前後が多く、使っているCDのプロの声が高く、一緒に歌うのは無理なのです。

私は三味線を持って行きます。三味線ならみんなの歌える調子に合わせられるからです。歌詞カードも、読みやすいように、括

大コピーを使って作り、始めに歌詞をゆっくり読みあげ、それから歌います。

私一人の力ではとても無理で、音文3期Aさん、同4期Bさん、同6期Cさんと一緒にやっています。「昔の歌はええなあ」「また来てや。待ってるからな」とも言ってもらえます。

私は自分の弾きやすいように伴奏譜を作り、今までに百十数曲を歌ってきました。苦労も多いが、デイケアに来ている人達の優しさに支えられて、体力の続く限り、このボランティアを続けたいと思っています。

グループ紹介②

折り染めグループ

伊藤 公子



小さく三角に折った和紙の隅々に、好みの色の染料を含ませるだけで、万華鏡のような美しい模様になります。その紙を色々な手工芸に使います。幼児から高齢者の方まで楽しんで頂けますので、今まで参加したイベントではいつも好評を得ています。

せつかくの折り染めグループも後継者がいないので、この度新しくボランティア仲間を募集します。講習会を下記要領で実施しますので、ご希望の方は振るって参加してください。

日時 平成17年11月11日(金) 10時~12時

場所 神戸市シルバーカレッジ 美術室

講習料 無料(エプロン、手拭をご持参下さい)

希望者はグループわの事務所(電話743-8101番)までお電話ください。

注目を浴びる手話コーラス

副理事長 井上 堅

9月21日(水)高齢者学習センター文化発表会がコミスタこうべ体育館で行われた。神戸老体大学同窓会・老眼学会とグループからは手話コーラス同好12名、銭太鼓楽遊クラブ銀雅15名が出演した。

銭太鼓・手話コーラスとも今回の発表会で重複しない出し物であったので、会場の注目をあびていた。

手話コーラスの

熱演に、観衆の中には舞台と一緒に手を動かし歌っている姿を多く見かけた。出演者からも「観客と一緒に手話をしてくれたことがとても嬉しかった」と演じる喜びが語られた。

銭太鼓楽遊クラブ銀雅も笑顔でリズムを取り、大きな拍手をあびていた。◆



人気を集めた手話コーラス